

AZ-COM NET

— AZ-COMネットの会員数が当初の計画を上回る伸びを見せている。

設立時の計画より、実際の会員数は早いペースで上昇している。バイイングパワーを発揮するためにも、早期に千社以上を確保していきたい。

— 一般社団法人化への移行を進めている。人格ある組織づくりで、会員への信頼感や安心感を高めるのが狙い。許認可案件など法的な課題をクリアするためにも必要。7月1日に開く総会で承認を得て、申請を行い、来春この認可を計画している。会員拡大への弾みにもなり、移行後から本格展開のスタートとなる。

— 今秋の東京オフィス開設も起爆剤になる。

AZ-COMネット/理事長 和佐見 勝氏

一般社団移行し本格展開



バイイングパワー発揮

10月3日付で東京駅に直結したビル(約660平方メートル)を借りることが決まっている。研修センターとしての利用も計画しており、地の利を生かし、全国から会員が集まりやすい利点がある。丸和運輸機関の東京本部としての活用も予定している。

— 一般社団法人への移行、東京オフィスの開設などにより現在の組織から大きく進歩する。各分野に精通した専門家の招へいを構想している。これまでの事業と一線を画し、成果を出していく。プロ集団を雇用する点で、丸和運輸機

Mカード」が4月からスタートしている。会員の従業員向け福利厚生事業の一環で、従業員と家族一人までが年会費無料となる。短期計画で10万枚程度まで拡大を想定している。7月の総会で利用を呼び掛けている。

— 金融支援やE

TC(自動料金収受システム)利用に向けた準備は、ファイナンス支援は専門家を投入して基盤強化を図ることで、会員のキャッシュフロー改善につなげるのが狙い。将来の2千社、3千社組織を見込み、丸和運輸機関との相乗効果を推進する。ETCも千社以上になった段階で、ETC利用専門の協同組合設立を構想している。他の協組とは横並びにならないメリットを創出する。

— 会員拡大に向けた障害は、利他の心で活動を行っているため、批判する人はいない。今後仲間(会員の幸せを願う)が、今秋の皇居托鉢を企画し、社会的貢献活動を強化することで、組織の存在意義を高めていく。

丸和運輸機関■AZ-COMネット

AZ-COMネットの支援イメージ

支援メニュー	パートナー企業の新たな価値の創造
①良質なお仕事(新規顧客)の開拓 ②常用品による求貨・求車輪旋	【売り上げ・利益の拡大】 ▼良質なお仕事の開拓 ▼車輪稼働率・実車率・回転向上
③共同購入 ④各種コスト見直し ⑤QCサークル展開(現場改善) ⑥情報システム導入(WMS等)	【利益の拡大】 ▼コスト削減
⑦支払いサイト短縮 ⑧低金利で資金調達	【キャッシュフロー改善】 ▼運転資金大幅削減 ▼運転資金調達
⑨事故防止 ⑩労務管理対策 ⑪新卒社員採用 ⑫階層別専門教育、後継者育成	【企業価値向上】 ▼経営ノウハウ ▼福利厚生への支援 ▼人材確保 ▼人材育成
新たな挑戦・成長・貢献	
企業の永続性	

2年目を迎え、AZ-COMネットを本来在るべき組織に発展させる方法として、一般社団法人への移行がある。また、10月3日からは東京オフィス

2年目を迎え、AZ-COMネットの組織を前面に打ち出すツールとして活用するほか、研修センターとしての利用も計画している。

支援メニューでは①良質なお仕事(新規顧客)の開拓②常用品による求貨・求車輪旋③共同購入(燃料、車両、タイヤ、事務用品)OA機器はか

丸和運輸機関が展開している、パートナー企業のための経営支援ネットワーク「AZ-COM丸和・支援ネットワーク(AZ-COMネット)」が始動して1年余りが経過した。2015年4月の設立総会時に会員139社でスタートし、16年3月末時点で250社を計画していたが、同時点の会員数は367社だった。5月に入って400社を超えており、今年度末目標を当初の500社から800社へと上方修正した。

東京オフィス、10月開設

一方、教育支援メニューが2月から段階的にスタートしており、第1回SD初級コースが開催された。SD安全運転教育は今後、関東地区の会員を対象に継続的に実施し、関西地区でも行う。運行管理コースも2月から3回コースで、計画としては関東、関西に分けて今年度中に実施していく。また、8月からは「経営者コース」も経営戦略、財務分析を始めとする内容で、継続的に関東地区で開催する予定。より多くの教育支援メニューが計画されている。

教育支援 多数計画

こうした支援メニューにより、パートナー企業は売上高や利益の拡大、受け取りサイトの短縮によるキャッシュフロー改善に役立てる。また、人材育成などによる企業価値向上で、新たな価値の創造につなげていく。

パートナー企業様の「新たな成長エンジン」として。 丸和運輸機関は、AZ-COMネットを創設しました。

AZ-COM NET

AZ-COMネット始動。

「同音同響」の理念でパートナー企業様に新たな価値を創造します。

AZ-COMネットは、日本全国のパートナー企業の皆様と、良質なお仕事(お客様から認められる仕事)を通じ、地域No.1、業界No.1を目指すネットワークです。丸和運輸機関が提供する様々な支援メニューが、パートナー企業様の新たな成長エンジンとなり、共に成長していきたいと強く願っております。

今後、懸念される人手不足、車両不足。

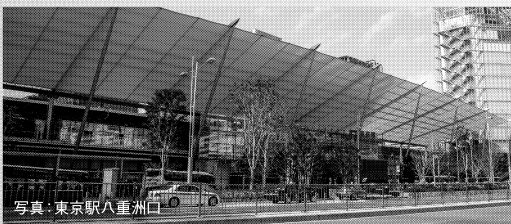
新卒社員の採用とAZ-COMネットでお客様に高品質なサービスを提供します。

物流業界においても大いに懸念される人手不足、車両不足に対して、今後、弊社では、6年間で1,200人以上の新卒社員の採用を計画しております。また、AZ-COMネットのネットワークにより、パートナー企業様へ常用品による良質なお仕事を提供し、安定的な輸配送・物流サービスを確保いたします。

AZ-COMネットは、日本最大規模の物流ネットワークの構築を目指します。

AZ-COMネットの今後の経営目標は、中期目標として、会員数2,000社、一日当たりの車輪稼働台数は20,000台、長期目標としては、3,000社、30,000台という支援計画を持っております。

【会員企業数：415社(2016年5月25日現在)】



写真：東京駅八重洲口

「AZ-COM 丸和・支援ネットワーク」事務局は、2016年10月3日、鉄鋼ビルディング(東京駅隣接、徒歩2分)に移転予定です。



写真：鉄鋼ビルディング

株式会社 丸和運輸機関

〒342-0008 埼玉県吉川市旭7番地1 TEL.048-991-1000 <http://www.momotaro.co.jp/>

AZ-COM 丸和・支援ネットワーク

〒342-8505 埼玉県吉川市あさひ桃太郎1-1-1 (株)丸和運輸機関内 TEL.048-991-1002 <http://www.azcom-net.jp/>